

Photo Gallery

ご自身のからだの状態を知るために 「自立体力」測定会



▲手作業能力の測定をする参加者

8月30日、函南町役場で高齢者を対象とした「自立体力」測定会を行い、町内の65歳～93歳の男女53人が参加しました。

本測定会は、介護予防のプログラムに基づいて開発された①ジグザグ移動の歩行能力②チューブを使った身体調整能力③木製キットを動かす手作業能力④椅子などを活用した姿勢変換能力の4つの基本動作による体力測定です。

参加者は、グループで楽しみながら、それぞれの運動機能を再確認しました。

敬老の日にちなんで 町内の高齢者を訪問

9月17日の「敬老の日」を前に、9月12日、町内の高齢者桐原きぬ糸さん（102歳）を訪れ、仁科町長からお祝いの花束と記念品を手渡しました。

桐原さんは、これまで大病にかかったこともなく、今も料理やお茶くみなどは自分でできるほどで、日課のスクワットや趣味のカラオケを楽しむなど元気に過ごされています。桐原さんは「長生きできているのは、息子家族がとてもよくしてくれるから」と笑顔で話してくれました。

町内で100歳以上の長寿者は、8月末現在で男性5人、女性10人の計15人です。



▲仁科町長から花束を受け取る桐原さん

函南町都市交流協会拡大土曜サロン 異文化理解を考える



▲異文化について講演する原沢さん

9月15日、函南町役場で函南町都市交流協会拡大土曜サロンが行われ、都市交流協会会員など46人が参加しました。

同イベントは、異文化に興味を持ってもらい、異文化交流、国際交流の推進を図る目的で年1回開催しています。今回は、講師に静岡大学の原沢伊都夫教授を招き、「異文化理解を考える」をテーマに講演を行いました。

参加者からは、「自分以外は異文化という視点が新鮮だった」「異文化に対する認識が変わった」などの感想が聞かれました。

函南町文化協会

団体・活動紹介

劇団座みのり

「お仲間」とお誘いすると、「演劇なんて」と、尻こみされてしまいます。

大きく身構えるなら、演劇は、芸術のあらゆる要素の集大成に位置されます。

お芝居ごっことして日常に取り入れるとするなら、言葉が好き、絵を描くのも音楽も好きだから、とりあえずは、端からかじってみるだけ。

座みのりのテーマは「楽しく・賢く・健やかに」です。頭と心と体を活用することで、自分を磨き、それがどなたかの娯楽として喜んで頂けるものに仕上げられたら、きっと幸せよね、との気持ちの共有から始まりました。

演技者だけでは、芝居は成り立ちません。針仕事、大工

田中 美穂

仕事、色塗り、他にもあれこれ「裏方」として得意技で加わりも求めています。

「絶対に役者はやらない」と言っていた人が、いつしか花形になることもあります。

百回の稽古よりも、一度の本番での教えが力になり、大きく飛躍します。地区サロンや福祉施設の皆さんのお声かけをお待ちしています。

皆で「自分じゃない人間になれるのが芝居の楽しさ、よね」と、度々うなずき合います。

いくつになっても、人には未だ見つけられずにいる潜在能力があるはず。それを一緒に手探りしてみませんか。「見学・ひやかし」いつでも大歓迎です。

問合せ先／田中 美穂 (090-3096-0416)

文芸散歩

夕風に祭り太鼓のひび交いて
裸神輿のたけり近づく

塩谷 千鶴子

道添いに乗のたわわ実りいる

水師学会見小声で唄う

菅沼 あさ子

おだやかな日暮れとなりし庭隅に

葉鶏頭咲きて陽を留めいる

山田 祐子

炎天下抹茶水をほおばれば

洪き・香りに一時の涼

相原 幸枝

娘の染めし藍染め風にそよがせて

暑中見舞い状はうちわに託す

飯田 啓子

私鉄にも気づけば英語のアナウンス

東京オリムピックふつつつ迫る 森 睦子

～函南短歌会～